

| 科目分類 | 養護教諭・栄養教諭 資格関連科目 | | | 開講学科 | 看護学科 医療栄養学科 |
|--|--|---------|----|------|----------------|
| 科目番号 | 学年 | 配当セメスター | 区分 | 単位数 | 授業時間数 |
| 14024 | 3 | 前期 | 選択 | 1 | 15 |
| 授業科目名 (英文) | 道徳教育／総合的な学習の時間の指導法 Moral education/Teaching methods for integrated learning | | | | |
| 担当教員名 | 神成 真一 | | | | |
| 授業の概要及び到達目標 | | | | | |
| <p>○概要：学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育及びその要となる道徳科の指導について、新学習指導要領の趣旨の理解と指導方法を学ぶ。また、総合的な学習の時間の指導計画や指導方法について理解する。さらに、養護教諭が組織的に学校や各学年・学級にどうかかわっていくかを理解し実践する。</p> <p>○到達目標：①看護専門職として涵養を図る「生命への畏敬・思いやり・人の絆・愛」を育み、道徳教育や総合的な学習の時間の指導において、児童・生徒指導に生かすことができる。</p> <p>②道徳教育並びに総合的な学習の時間の理解と指導計画等を立てることができる。また、養護教諭として授業等のかかわりることができる。</p> <p>③道徳科における児童・生徒の学習状況及び成長の様子についての評価をすることができる。</p> <p>④総合的な学習の時間の意義の理解と探究的な学習課程における「深い学び」を理解している。また学校における指導内容（専門性を生かした健康・安全等）と単元指導計画の作成・単元における関わり方を理解している。</p> | | | | | |
| 準備学習等 | | | | | |
| 第1回授業（予習） | 中学校学習指導要領解説総則編 p8～10、131～148 を読み内容を理解しておく。（1時間） | | | | |
| | （復習）習得内容を振り返り、習得状況をまとめ確認すること。（1時間） | | | | |
| 第2回授業（予習） | 中学校学習指導要領解説特別の教科道徳編 p26～69、を読み内容を理解しておく。（1時間） | | | | |
| | （復習）習得内容を振り返り、習得状況をまとめ確認すること。（1時間） | | | | |
| 第3回授業（予習） | 道徳科の内容項目(6)(8)(11)(19)を読み内容を理解しておく。（1時間） | | | | |
| | （復習）習得内容を振り返り、習得状況をまとめ確認すること。（1時間） | | | | |
| 第4回授業（予習） | 中学校学習指導要領解説総合的な学習の時間編 p5～17、p44～46 を読み内容を理解しておく。（1時間） | | | | |
| | （復習）習得内容を振り返り、習得状況をまとめ確認すること。（1時間） | | | | |
| 第5回授業（予習） | 中学校学習指導要領解説総合的な学習の時間編 p21～44、p79～84、p95～108 を読み内容を理解しておく。（1時間） | | | | |
| | （復習）習得内容を振り返り、習得状況をまとめ確認すること。（1時間） | | | | |
| 第6回授業（予習） | 総合的な学習の時間編 p109～119 を読み内容を理解しておく。（1時間） | | | | |
| | （復習）習得内容を振り返り、習得状況をまとめ確認すること。（1時間） | | | | |
| 第7回授業（予習） | 総合的な学習の時間編 p88～94 を読み内容を理解しておく。（1時間） | | | | |
| | （復習）自らの指導法確立のプロセスを考えること。（1時間） | | | | |
| 第8回授業（予習） | 養護教諭と現代的な諸課題に対応する指導計画について考える。（1時間） | | | | |
| | （復習）自らの指導法確立のプロセスを考えること。（1時間） | | | | |

| | |
|--|--|
| 成績評価の方法 | 各回授業後に実施するレポートを10点満点で評価します。合格点は7点以上です。7回実施することから70点を満点とします。さらに、最後の課題レポートを30点満点とし、合計100点で評価します。 |
| テキスト | 使用しません。 |
| 参考図書 | 中学校学習指導要領解説 総則編（平成29年7月 文部科学省） 中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編（平成29年7月文部科学省） 中学校学習指導要領解説 総合的な学習の時間編 （平成29年7月文部科学省） |
| 備考 | <p>○養護教諭免許を取得するという事は、教育実習に行くこととなります。将来、養護教諭に就かずとも、実習では、実際に学校現場で一役を担うわけです。心構えは重要です。今日、学校現場は、児童・生徒の心身の不調や不登校、またリストカットや虐待等といった直接命に結びつく問題（悩み）を、子どもたちは養護教諭に相談してきます。その対応や解決には、キーパーソンとして養護教諭への期待は大きいです。保健室管理・経営、保健指導のほか、こころの状態をどう把握していくか、対応の優先順位をどうするか、その理解や方策を学んでおくことが必要です。これから学ぶ道徳教育も総合的な学習の時間の指導も養護教諭の力が必要なのです。</p> <p>○授業で分からないことや、聞きたいことは、授業終了時に教室で質問を受け付けます。</p> <p>○課題は、各回の授業ごとにレポートを作成し、提出します。次回の授業で返却するので、今後の振り返り学修に活用してください。 尚、このレポートの他、最終回に課題レポートを作成し、これらをもってテストに代えます。毎回のレポートは、必ず提出してください。</p> |
| 授 業 計 画 | |
| <p>授業計画</p> <p>第1回：道徳教育の歴史的な理解と今日の道徳課題の理解 道徳教育に関する背景と学校教育法施行規則の改正</p> <p>第2回：子供の心の成長と道徳性の発達（道徳性と子供理解） 道徳性の理解、道徳科の内容項目の理解と指導</p> <p>第3回：道徳教育と道徳科の指導項目における養護教諭の関わり 指導の重点と養護教諭の関わり</p> <p>第4回：総合的な学習の時間の意義の理解と教科を越えた指導がもたらす育成の効果の理解 総合的な学習の時間の背景と課題、道徳教育と総合的な学習の時間</p> <p>第5回：各学校における指導目標や指導内容の設定における考え方や留意点の理解 総合的な学習の時間と養護教諭の関わり</p> <p>第6回：年間指導計画の理解（各教科の関連性を図った指導計画の重要性の理解と指導事例の作成） 教科横断的な指導計画、今日的な課題における指導計画</p> <p>第7回：主体的・対話的で深い学びを実現する単元指導計画の作成の理解と実践(1) 単元指導計画の作成【養護教諭と健康・安全指導】</p> <p>第8回：主体的・対話的で深い学びを実現する単元指導計画(2) 課題レポート：単元指導計画の作成と指導上の留意点</p> | |